

草の根技術協力（草の根協力支援型）案件概要表

I. 事業の概要	
1. 対象国名	ベトナム社会主義共和国
2. 案件名	ベトナム社会主義共和国における老年看護教育導入と実践支援のためのパイロットプロジェクト
3. 事業の背景と必要性	現在のベトナム社会主義共和国（以下ベトナム）の高齢化は急速に進んでいる。さらに慢性疾患が増加しており、疾患をかかえながらもその人らしく生活できること、平均寿命と健康寿命の差を縮め、自律した老年期を過ごせるよう支援する必要がある。看護師は高齢者に対して、疾患に関する医療的な知識をもとに看護をするだけではなく、入院時から加齢に伴う変化や高齢者を支える家族や地域、保健福祉の状況をふまえた看護を行い、退院後の生活を見据えた関わりを実践していくこと、そして疾病予防や介護予防を行う必要がある。しかし、高齢者への健康支援に関わる「老年看護」の教育はベトナムの看護師養成カリキュラムの中にはない。そのため、老年看護の視点を取り入れた看護が実践できるよう、カリキュラム構築、テキスト作成および指導者育成を行い、自国での教育基盤を整えること、さらには病院等で働く看護師に対して、知識・技術を提供していくことが必要である。
4. プロジェクト目標	ベトナムの看護教育に「老年看護」を構築し、指導者育成および看護学生への教育、病院等で働く看護師に、知識・技術を提供することで、高齢者の健康の維持・向上が図れること。
5. 対象地域	タイビン省
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	①タイビン医科薬科大学の看護教員と学生 500名、②タイビン医科薬科大学近隣の看護師養成施設の教員 40名、③タイビン医科薬科大学周辺で働く看護師
7. 生み出すべきアウト プット及び活動	<アウトプット> 1. ベトナムでの老年看護導入に向けたカリキュラム・テキスト作成 2. 看護学生へ授業の実施および他養成施設へのカリキュラムの拡大 3. 地域の看護師への講習会の実施および評価 <活動> 1-1 老年看護学に関する調査をカウンターパート（以下C/P）と実施団体が協力して実施する。 1-2 老年看護導入に向けたカリキュラムをC/Pと実施団体が協力して作成する。 1-3 老年看護導入に向けたテキストをC/Pと実施団体が協力して作成する。 1-4 老年看護導入に向けた、看護学生・看護師向けのセミナーを、C/Pと実施団体が協力して企画する。 2-1 C/Pの看護教員が、日本の看護と看護教育に関する知識を施設見学、授業見学を通して得る。 2-2 C/Pの看護教員が、日本の看護師や看護学生を対象にセミナーを実施する。 2-3 C/Pの看護教員が、ベトナム看護学生、看護師を対象にセミナーを実施する。 2-4 C/Pの看護教員が、実施した看護学生へのセミナーの効果をアンケート調査等にて把握できる。 2-5 C/Pの看護教員が、近隣の看護師養成施設へのカリキュラム導入に向けての説明会を実施できる。 2-6 C/Pの看護教員が、近隣の看護師養成施設へのカリキュラム導入に向けてセミナーを実施できる。 3-1 C/Pの看護教員が、地域で働く看護師へのセミナーを実施する。 3-2 C/Pの看護教員が、実施した看護師へのセミナーの効果をアンケート調査等にて把握する。 3-3 C/Pとの進捗状況の共有と状況に応じて実施計画の修正を検討する。
8. 実施期間	（西暦）2024年 4月～ 2027年 1月（ 2年 10ヵ月）
9. 事業費概算額	9,969千円
10. 相手国側実施機関	タイビン医科薬科大学
II. 団体の概要	
1. 実施団体／指定団体	学校法人幾徳学園 神奈川工科大学
2. 主な活動内容	神奈川工科大学には健康医療科学部看護学科があり、4年課程の看護師養成および保健師養成を行っている。